

機械器具 55 医療用洗浄器
一般医療機器 器具除染用洗浄器(35424000)

販売名： スティールコ LC80/2（ロング）

【警告】

- ・ 本品の使用前に、この添付文書及び取扱説明書に記載されている使用方法及び注意事項のすべてを熟読すること。
- ・ 洗浄槽、被洗浄物は高温になるため火傷に注意すること。

【禁忌・禁止】

- ・ 下記【使用目的、効能又は効果】の使用目的以外には使用しないこと。
- ・ 器械、器具の洗浄以外に使用しないこと。
- ・ 洗浄中に扉を開けないこと。
- ・ 扉に手や体が挟まれないように注意すること。
- ・ 装置を改造しないこと。
- ・ 専任者以外は、装置を分解、修理しないこと。
- ・ 洗剤が接続されていない、または使用しても洗剤が減らない状態で使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



2. 寸法表（公差±10%）

種類	本体寸法（mm）		
	幅（W）	奥行（D）	高さ（H）
LC80/2 （ロング）	標準寸法 2500mm	ピットサイズにより 2551mm～3299mm のカスタマイズ可能	標準寸法 2410mm
			本体内機械室 側の高さは 2650mm となる

※寸法表は本体寸法であり、設置場所の環境により様々な寸法のパネルにより囲われるため、パネルに囲われた外観寸法と本体寸法に違いがあります。

3. 本体

本体のドアは、出入口が同じシングルドアと入口と出口を分けられるダブルドアのものが、本体の型式が以下の 2 種類となる。

- ・ LC80/2（ロング） シングルドア
- ・ LC80/2（ロング） ダブルドア

4. 電気的定格（蒸気仕様の代表例）

種類	入力電圧	相数	周波数	消費電力
LC80/2 （ロング） シングルドア	AC200V±10%	3 相	50/60Hz	7kw

※本品の洗浄水及び乾燥エアーの加熱方式は蒸気仕様・電気仕様・蒸気電気切替仕様があり、組み合わせにより消費電力が変化します。

5. 必要設備

給 水	20A (SUS/SGP) バルブ止 (0.2～0.45MPa)
給 湯	20A (SUS/SGP) バルブ止 (0.2～0.45MPa)
R O 水	20A (SUS) バルブ止 (0.2～0.45MPa)
給 蒸	25A (SUS/SGP) バルブ止 (0.2～0.45MPa)
排 蒸	25A (SUS/SGP) バルブ止
高温排水	65A (SUS/SGP) ×2 排水温度最高 93℃
床排水	100A (SUS/SGP)
排 気	φ 200 (SUS)
圧縮空気	10A (SUS/CLP) バルブ止 (0.6～0.8MPa)
電 源	3 φ 200V 20～50A（仕様・構成による） ELB

6. 動作原理

専用カートに被洗浄物（器械・器具等）を搭載し、槽内に収納する。被洗浄物に適したプログラムを選択して洗浄を開始する。循環ポンプによって洗浄水を循環させ、内蔵ヒーターにより加温し熱水除染を行った後に乾燥処理を行う。

【使用目的、効能又は効果】

主に器材の運搬等に使用されるカート、滅菌コンテナ等の大型機材を自動的に洗浄・すすぎ・除染・乾燥を行う装置である。また、手術に使用した器具等を再使用する為に、自動的に洗浄・すすぎ・除染・乾燥を行う装置である。

【使用方法等】

詳細は取扱説明書を参照すること。

1. 専用洗剤の残量の確認を行い、必要に応じて専用洗剤のボトル交換を行う。
2. 装置の電源スイッチを ON にしてフロントパネルのリセットボタンを押す。
3. タッチスクリーンが起動し、初期画面が表示される。
4. タッチスクリーンのドア開ボタンを押して、ドアを開く。
5. 洗浄槽内に被洗浄物のカートや被洗浄物を積載した専用洗浄カートを入れる。専用洗浄カートを使用する場合は、洗浄槽内の決められた位置まで押し込む。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

6. タッチスクリーンのドア閉ボタンを押して、ドアを開める
7. タッチスクリーンより目的のプログラム（デフォルトプログラム、ユーザプログラム、優先プログラム）を選択して、積載された被洗浄物に合った洗浄プログラムを選択すると、プログラム待機画面になる。
8. タッチスクリーンのプログラム待機画面より、選択した洗浄プログラムであることを確認して、右下の「Start」を押す。
9. タッチスクリーンのプログラム待機画面右下の「Start」が赤字に変わり点滅するので、もう一度「Start」を押すと洗浄が開始される。

【使用上の注意】

1. 使用日毎に洗剤が注入できている事を確認するため、洗剤ボトルの減少量（液面推移など）を確認してから使用すること。
2. 運転前に洗浄プロベラが回転するか確認すること。
3. 高温除染工程を行う場合、事前に被洗浄物の耐熱温度を確認すること。
4. 専用洗浄カートtの重量を含み被洗浄物の総重量が180kg以下であること
5. 洗浄物に適した専用洗浄カートを使用し適したプログラムを選択すること。
6. 洗剤剤は無毒性のものを使用すること。
7. 工程終了後、ドアを開ける際には被洗浄物が高温になっている場合があるので火傷に注意すること。
8. 洗剤類を補充する際には手袋やゴーグル等の保護具を着用すること。
9. 洗剤容器の交換はラベルを確認し、同じラベルの容器に分量計を差し替えること。
10. 洗剤容器の量を使用前に確認すること。また、残量に応じて交換すること。
11. 洗剤容器に差し込む分量計にチューブが接続されていることを使用前に確認すること。
12. 使用前にドアパッキンの破損等が無いことを確認すること。破損等があると水漏れの恐れがあります。

【保管方法及び有効期間等】

〔耐用期間〕

指定された定期点検を実施した場合、10年〔自己認証(当社データによる)〕

【保守・点検に係る事項】

〔使用者による点検事項〕

詳細は取扱説明書を参照すること。

1. 専用洗剤の点検
装置使用前に、洗浄・すすぎ剤等の減少量（液面推移など）を確認して、必要であれば交換すること。また、洗剤容器に差し込まれた分量計にチューブが接続されていることを確認すること。
2. 洗浄槽内の排水口の点検
1日1回、排水口を確認し、汚れていたら清掃すること。
3. 洗浄スプレーノズルの点検
1日1回、洗浄スプレーノズルに異物等が詰まっていないか確認し、異物があれば取り除くこと。
4. 水漏れの確認
使用前、使用後に水漏れがないか確認すること。
5. 装置表面の清掃
装置の表面を清掃する際、洗剤を使用する場合は、中性洗剤を使用し、清拭

後に洗剤が残らないよう拭き取ること。

6. 操作パネルの清掃
柔らかい布にプラスチック製品に影響のない中性洗剤を使用して清掃すること。
7. 取扱説明書の指示に従って機器を取り扱うこと。

〔業者による点検事項〕

装置の性能を維持するため、年1回以上の定期点検を実施すること。
作業については、当社の教育訓練を受けた業者の専任者が行うこと。

点検内容

1. 洗浄及び乾燥機能の点検
2. 配管回路・循環経路の漏水及び劣化部品の点検
3. 当社が交換を推奨する消耗部品の交換及び点検
4. 制御部品の点検
5. 洗剤の分注量及び洗浄水量の校正

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社エムエス

住 所：東京都文京区本郷3丁目26番12号

電 話：03-3814-1026（代表）

製造業者名：Steelco S.P.A.（イタリア スティールコ社）

取扱説明書を必ずご参照下さい。